

県内経済の動き

概況

〔2023年9月～2023年11月の動き〕

一部の指標に落ち込みがみられるも、県内経済は堅調に推移

鉱工業生産指数（9月）は19カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（10月 細島港）は6カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（10月 全店ベース）は25カ月ぶりに前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（11月）は15カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（10月）は3カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（11月 保証対象請負総額）は5カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（10月）は前月比+0.01の1.33倍で、11月の企業倒産は前月比1件減の1件、負債額は同4億33百万円増の4億87百万円となった。

県内経済は堅調を維持しているが、長引く物価高の影響は多方面に広がっており、今後の動向を注視したい。